

令和 7年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: スポーツ振興課
 担当名: 生涯スポーツ担当
 内線: 6953

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
P23	地域スポーツクラブ活動支援事業			一般会計	総務費	県民費	県民活動推進費	県民スポーツ振興費		
事業期間	令和5年度～ 令和7年度	根拠法令	スポーツ基本法第6、7、12、14、21、22条 埼玉県スポーツ振興のまちづくり条例			針路 分野施策	08 0804	支え合い魅力あふれる地域社会の構築 スポーツの振興	SDGsゴール 3 SDGsターゲット 3-4	
1 事業概要	部活動地域移行の受け皿モデル実施事業を活用して、地域の実情に応じた、年代や志向が変わってもスポーツが継続できる環境を整える。			5 事業説明						
ア 地域スポーツクラブ活動総括コーディネーター 契約差金による減額 △713千円				(1) 事業内容						
イ 部活動地域移行の受け皿モデル実証事業 契約差金による減額 △398千円				ア 地域スポーツクラブ活動総括コーディネーターの活動補助 地域スポーツクラブ活動に関する連絡調整等 4,750千円						
				イ 部活動地域移行の受け皿モデル実証事業 部活動地域移行の受け皿モデル実証事業の実施 10,100千円						
				ウ モデル実証事業の成果・課題についての地域ミーティング 各地域での情報交換会の実施 165千円						
2 事業主体及び負担区分	(1) 国10/10 (2) 国10/10 (3) 県10/10			(2) 事業計画						
3 地方財政措置の状況	なし			ア 各関係団体、各市町村への助言、連絡調整						
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×0.5人=4,750千円			イ 部活動地域移行の受け皿モデル実証事業 (ア) 継続団体 13団体 (イ) 新規団体 12団体						
				ウ モデル実証事業の成果・課題についての地域ミーティング 各地域での情報交換会を実施する						
				(3) 事業効果						
				受け皿モデルの実証事業を実施・共有することにより、地域のステークホルダーの連携強化が図られ、部活動地域移行に係る受け皿団体が拡充される。						
				【活動指標(アウトプット)】 モデル実証事業(25団体程度)、地域ミーティングの実施(15地域程度)						
				【成果指標(アウトカム)】 週に1回以上スポーツをする成年の県民の割合 65.0%						
予算額		財源内訳							一般財源	補正後の 予算額
決定額	△1,111	諸収入	△1,111					0	13,904	
現計額	15,015		14,850					165		

事業内訳書

事業名	地域スポーツクラブ活動支援事業		
単位事業名	地域スポーツクラブ活動総括コーディネーターの活動補助	予算額	△ 713千円

○歳入 (単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
諸収入・雑入	△713	—	契約差金による減
合計	△713	—	

○歳出 (単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	△713	—	契約差金による減
合計	△713	—	

単位事業名	部活動地域移行の受け皿モデル実証事業		予算額	△ 398千円
-------	--------------------	--	-----	---------

○歳入 (単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
諸収入・雑入	△398	—	契約差金による減
合計	△398	—	

単位事業名	部活動地域移行の受け皿モデル実証事業	予算額	△ 398千円
-------	--------------------	-----	---------

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	△398	—	契約差金による減
合計	△398	—	